

2 国際理解集会の実践

I n t e r n a t i o n a l   D a y

- ① 実施学年      全校児童
- ② ねらい      ◎北杜市内の学校のALTや外国に詳しい方から，外国の様々な自然や文化，環境などについての話を聞き，興味・関心を高める。
- ③ 日 時      平成21年2月20日（金） 3・4校時
- ④ 場 所      高根西小学校体育館・パソコンルーム・プール・各学年教室
- ⑤ 講 師

T e g a nさん（高根中学校 ALT）  
 J a s o nさん（長坂中学校 ALT）  
 T y l e rさん（小淵沢中学校 ALT）  
 ペーターさん（清里在住）  
 新田さん      （長坂在住）  
 森越さん      （中央市在住）



- ⑥ 方法と内容
  - 6人の講師が各クラスに15分ずつ話をする。
  - T e g a n・・・『アメリカの歌について』
  - J a s o n・・・『アメリカの遊びについて』
  - T y l e r・・・『アメリカの動物・遊びについて』
  - ペーターさん・・・『オランダについて』
  - 新田さん・・・『ケニアについて』
  - 森越さん・・・『ブラジルについて』

⑦ タイムテーブル

	1年	2年	3年	4年	5年	6年
10:50 ~ 11:05	新田 PC room	Tegan 教室	ペーター 教室	森越 教室	Tyler プール	Jason 体育館
11:05 ~ 11:20	Jason 体育館	新田 PC room	Tegan 教室	ペーター 教室	森越 教室	Tyler プール
11:20 ~ 11:35	Tyler プール	Jason 体育館	新田 PC room	Tegan 教室	ペーター 教室	森越 Englishroom
休憩						
11:40 ~ 11:55	森越 教室	Tyler プール	Jason 体育館	新田 PC room	Tegan 教室	ペーター Englishroom
11:55 ~ 12:10	ペーター 教室	森越 教室	Tyler プール	Jason 体育館	新田 PC room	Tegan Englishroom
12:10 ~ 12:25	Tegan 教室	ペーター 教室	森越 教室	Tyler プール	Jason 体育館	新田 PC room

◇アメリカの歌について (講師：T e g a n) (場所：各教室)

《 内 容 》	《 児童の活動と反応 》
○出身州の代表的な歌 “Blue Grass” の紹介	◇演奏・歌唱している様子をビデオで見ると、10歳代の少年少女であることを知り、驚いていた。
○いす取りゲーム	◇“Blue Grass”を音楽にしていす取りゲームをする。リズムに乗って楽しんでいた。

◇アメリカの遊びについて (講師：J a s o n) (場所：体育館)

《 内 容 》	《 児童の活動と反応 》
○アメリカ版「突破せよ」(低学年)	◇2チームに分かれ、横一列で手をつないでいる相手チームを通り抜けるゲーム。しっかりと手をつなぎ合って守っていた。
○アメリカ版「ドッジボール」 (中学年)	◇円の中に3, 4人入り、円の外から投げられたボールに当たったら外に出る。ボールの数も3, 4個なので逃げるのが大変そうだった。
○アメリカ版「缶蹴り」(高学年)	◇缶の代わりにペットボトルを置き、鬼が3, 4人で守る。鬼は逃げる人にタッチして捕まえる。体育館を所狭しと逃げ回り、楽しんでいた。

◇アメリカの動物・踊りに関して (講師：T y l e r) (場所：プール)

《 内 容 》	《 児童の活動と反応 》
○ネイティブアメリカン“アパッチ”の紹介	◇独特の風貌に驚いていた。
○ゲーム“Toe Toss Stick”	◇木の枝を足のつま先に乗せ、2mほど先の目標に向かって足でトスするゲーム。なかなか思うようにトスできず苦勞する児童もいた。しかし原始的な遊びを楽しんでいた。

◇ブラジルについて（講師：森越さん）

（場所：各教室）

《 内 容 》	《 児童の活動と反応 》
○ブラジルに住む人々の顔写真を見せる。	◇日本と違い、様々な人種が住んでいることに驚いていた。
○ブラジルの自然や有名な施設、観光名所などを写真で見せる。	◇アマゾンの雄大な自然とサンパウロの近代的な街のギャップを不思議そうに見ていた。

◇オランダについて（講師：ペーターさん）

（場所：各教室）

《 内 容 》	《 児童の活動と反応 》
○オランダの国土の大部分が海面より低いことや堤防の仕組みなどを紹介。	◇風車などで水を排水していることを知った。また、地球温暖化による海面上昇を心配する児童もいた。
○オランダの町並みや食事などについて紹介。	○日本で普通に使われている言葉でオランダ語のものがあざ驚いていた。

◇ケニアについて（講師：新田さん）

（場所：パソコンルーム）

《 内 容 》	《 児童の活動と反応 》
○お面をかぶり、太鼓を鳴らして導入。	◇日本とは違う雰囲気には児童はみな飲み込まれていた。
○ケニアの動物を中心とした大自然を紹介。	◇動物園ではなく野生の動物を見て驚き、その動物の習性についても知ることができた。
○ケニアの小学校を紹介。	◇狭い教室であること、全員が通えるわけではないことを知る。

※上記以外に、各国の挨拶など簡単な言葉を教えてもらった。

<各ブースの様子>



アメリカ版“缶蹴り”「蹴らせないぞ！」



“突破せよ” 「絶対通さないぞ！」



「この人知ってますか？」  
“ブラジルの英雄紹介”



“toe toss stick” 「One point. Good job！」



“いす取りゲーム”「ああ、とられちゃう・・・」



「ここが海。ほら低いでしょ！？」  
“オランダの堤防紹介”



“ケニア人登場”「ドコドコドコドコ！！！」